様式第１号（第２条別表１関係）

記載例

網掛け部分を全て記載のうえ提出すること
（一部該当者のみの箇所を除く）

大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

令和２年　４月　１日

公立大学法人宮城大学理事長　殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆　この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆　授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、宮城大学が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が宮城大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆　現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。
（＊を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ	ミヤギ　タロウ		入学年月	令和２年　４月入学
	氏　名	宮城　太郎			
	生年月日	（西暦）　１９９１年　５月　１日生　（　１９歳）			
	現住所	〒　９８１－　３２９８ 宮城　都道府県（県）　黒川郡大和　市区町村（町）　学苑１番地１			
	所属学群・学類等	看護　学群　学類		学籍番号	２２０９９９９９
	学　年	1	昼間・夜間・通信の別	✔昼（昼夜開講を含む）　~~□夜　□通信~~	
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間（＊）	（学校名）		（期間/月数） 年　月～　年　月／　月	
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。			ある　・　ない（○）	
	機構の給付型奨学金に関する情報 （いずれかの□に✔印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。） ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること				
	✔　予約採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号（採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号）】	XXXXXXXX			
	□　在学(在学予約)採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号 （給付奨学生となっていれば奨学生番号）】				

申請書の作成にあたっての注意事項

イ　大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付型奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付型奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の申請書類審査等に一定の時間を要します。

給付型奨学金の申込みを行わず（行う予定がなく）、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、（別紙１）の提出が必要です。更に、本学に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）した学生等であって、編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が２つ以上ある場合は、あわせて（別紙２）の提出が必要です。家計急変による申込を行う場合は、あわせて（別紙３）の提出が必要です。（給付型奨学金をあわせて申し込む（既に申し込んでいる）場合は、別紙１～３の提出は不要です。）

なお、給付型奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。

ロ　給付型奨学金に未申請のため、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付型奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。

ハ　「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。

二　過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。

ホ　入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。

ヘ　申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

記載例（経済的事由）

網掛部分を全て記載のうえ提出すること
（一部該当者のみの箇所を除く）

様式第１３号（第５条別表３関係）

授業料減免等申請書

令和２年　４月　１日

宮城大学長　殿

宮城大学学生納付金の減免等に関する規程に基づき，下記のとおり申請します。

記

1	申請者	学籍番号（学年）	所属	氏名（フリガナ）
		２１９９９９９９（２学年）	看護　学群（部）／研究科　学類（科）／課程	（タイワ　タロウ）大和　太郎
2	申請内容（○をつける）	（前期）／後期　の授業料　（減免）／（納付猶予・分割納付）		
3	申請事由（申請者が具体的に記載すること）	【授業料減免の事由：（経済的事由）東日本大震災】		

「減免」と「経済的事由」に○をつける
納付猶予又は分割納付を合わせて申請する場合、希望する納付方法にも○をつける

4	奨学金（受給者のみ）		名称	給付額（年額）	給付期間
		給付型		円	年　月～　年　月
		貸与型	日本学生支援機構　第２種	３６０，０００円	令和元年　５月～令和５年　３月

		氏名（続柄）	生年月日（年齢）	職業	前年の所得（注１）	本年の収入見込（注２）	本年の所得見込（注２）	備考
5	家族状況	大和　太郎（続柄：本人）	平成12年５月１日（20歳）	学生	０千円	０千円	０千円	
		大和　一郎（続柄：父）	昭和45年６月１日（49歳）	会社員	３，０００千円	４，５００千円	３，０００千円	
		大和　花子（続柄：母）	昭和50年７月１日（44歳）	主婦	０千円	０千円	０千円	
		大和　和子（続柄：姉）	平成４年８月１日（27歳）	派遣社員	１，５００千円	２，５００千円	１，５００千円	
		大和　次郎（続柄：弟）	平成16年９月１日（15歳）	学生	０千円	０千円	０千円	
		（続柄：　）	年　月　日（歳）		千円	千円	千円	

6	添付書類	添付書類を確認し，チェック欄に印をつけたうえ提出すること
		☑ 家族の所得及び納税に関する市区町村長の証明書（所得証明及び課税証明）
		☐ 経済状況申告書（家計急変者又は外国人留学生の場合）
		☐ その他書類（書類名：　）

注　１　前年の所得金額の欄は，所得に関する市区町村長の証明書から移記すること。

２　本年の所得見込額は，本年の収入見込額の給与所得控除後の額又は本年の収入見込額から必要経費（専従者控除を含む。）の見込額を減じて得た額を記入する。

前年の所得額，本年の収入見込額及び所得見込額についてはあくまで参考値ですので、わかる範囲で記載ください。
（前年の所得額，本年の収入見込額及び所得見込額により経済要件は判定いたしません）

生計を一にする家族を記載します。家族と別居している場合であっても、生活費・学資金等を送金されている場合等は該当です。
【参考　国税庁ウェブサイト　No.1180 扶養控除】https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shotoku/1180_qa.htm#q1

記載例（東日本大震災）

網掛部分を全て記載のうえ提出すること
（一部該当者のみの箇所を除く）

様式第１３号（第５条別表３関係）

授業料減免等申請書

令和２年　４月　１日

宮城大学長　殿

宮城大学学生納付金の減免等に関する規程に基づき，下記のとおり申請します。

記

1	申請者	学籍番号（学年）	所属	氏名（フリガナ）
		２１９９９９９９（２学年）	看護　学群（部）／研究科　学類（科）／課程	（タイワ　タロウ）大和　太郎
2	申請内容（○をつける）	（前期）／後期　の授業料　（減免）／（納付猶予・分割納付）		
3	申請事由（申請者が具体的に記載すること）	【授業料減免の事由：　経済的事由　・　（東日本大震災）】		

「減免」と「東日本大震災」に○をつける
納付猶予又は分割納付を合わせて申請する場合、
希望する納付方法にも○をつける

4	奨学金（受給者のみ）		名称	給付額（年額）	給付期間
		給付型		円	年　月 ～ 年　月
		貸与型	日本学生支援機構　第２種	３６０，０００円	令和元年　５月 ～令和５年　３月

		氏名（続柄）	生年月日（年齢）	職業	前年の所得（注１）	本年の収入見込（注２）	本年の所得見込（注２）	備考
5	家族状況	大和　太郎（続柄：本人）	平成12年５月１日（20歳）	学生	０千円	０千円	０千円	
		大和　一郎（続柄：父）	昭和45年６月１日（49歳）	会社員	３、０００千円	４，５００千円	３，０００千円	
		大和　花子（続柄：母）	昭和50年７月１日（44歳）	主婦	０千円	０千円	０千円	
		大和　和子（続柄：姉）	平成４年８月１日（27歳）	派遣社員	１，５００千円	２，５００千円	１，５００千円	
		大和　次郎（続柄：弟）	平成16年９月１日（15歳）	学生	０千円	０千円	０千円	
		（続柄：　）	年　月　日（歳）		千円	千円	千円	

6	添付書類	添付書類を確認し，チェック欄に印をつけたうえ提出すること
		☐　家族の所得及び納税に関する市区町村長の証明書（所得証明及び課税証明）
		☐　経済状況申告書（家計急変者又は外国人留学生の場合）
		☑　その他書類（書類名：罹災証明書　）

注　１　前年の所得金額の欄は，所得に関する市区町村長の証明書から移記すること。

２　本年の所得見込額は，本年の収入見込額の給与所得控除後の額又は本年の収入見込額から必要経費（専従者控除を含む。）の見込額を減じて得た額を記入する。

前年の所得額，本年の収入見込額及び所得見込額についてはあくまで参考値ですので、わかる範囲で記載ください。
（前年の所得額，本年の収入見込額及び所得見込額により経済要件は判定いたしません）

生計を一にする家族を記載します。家族と別居している場合であっても、生活費・学資金等を送金されている場合等は該当です。
【参考　国税庁ウェブサイト　No.1180 扶養控除】https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shotoku/1180_qa.htm#q1

記載例（納付猶予・分割納付）

網掛部分を全て記載のうえ提出すること
（一部該当者のみの箇所を除く）

様式第１３号（第５条別表３関係）

授業料減免等申請書

令和２年　４月　１日

宮城大学長　殿

宮城大学学生納付金の減免等に関する規程に基づき，下記のとおり申請します。

記

1	申請者	学籍番号（学年）	所属	氏名（フリガナ）
		２１９９９９９９（２学年）	看護　学群（部）／研究科　学類（科）／課程	（タイワ　タロウ）大和　太郎
2	申請内容（○をつける）	（前期）／後期　の授業料　減免／（納付猶予）・分割納付）		
3	申請事由（申請者が具体的に記載すること）	【授業料減免の事由：　経済的事由　・　東日本大震災　】		

「納付猶予」又は「分割納付」に○をつける
（授業料減免の事由には○をつけない）

4	奨学金（受給者のみ）		名称	給付額（年額）	給付期間
		給付型		円	年　月 ～　年　月
		貸与型	日本学生支援機構　第２種	３６０，０００円	令和元年　５月 ～令和５年　３月

		氏名（続柄）	生年月日（年齢）	職業	前年の所得（注１）	本年の収入見込（注２）	本年の所得見込（注２）	備考
5	家族状況	大和　太郎（続柄：本人）	平成12年５月１日（20歳）	学生	０千円	０千円	０千円	
		大和　一郎（続柄：父）	昭和45年６月１日（49歳）	会社員	３，０００千円	４，５００千円	３，０００千円	
		大和　花子（続柄：母）	昭和50年７月１日（44歳）	主婦	０千円	０千円	０千円	
		大和　和子（続柄：姉）	平成４年８月１日（27歳）	派遣社員	１，５００千円	２，５００千円	１，５００千円	
		大和　次郎（続柄：弟）	平成16年９月１日（15歳）	学生	０千円	０千円	０千円	
		（続柄：　）	年　月　日（　歳）		千円	千円	千円	

6	添付書類	添付書類を確認し，チェック欄に印をつけたうえ提出すること ☐　家族の所得及び納税に関する市区町村長の証明書（所得証明及び課税証明） ☐　経済状況申告書（家計急変者又は外国人留学生の場合） ☐　その他書類（書類名：　）

注　１　前年の所得金額の欄は，所得に関する市区町村長の証明書から移記すること。

２　本年の所得見込額は，本年の収入見込額の給与所得控除後の額又は本年の収入見込額から必要経費（専従者控除を含む。）の見込額を減じて得た額を記入する。

前年の所得額，本年の収入見込額及び所得見込額についてはあくまで参考値ですので、わかる範囲で記載ください。
（前年の所得額，本年の収入見込額及び所得見込額により経済要件は判定いたしません）

生計を一にする家族を記載します。家族と別居している場合であっても、生活費・学資金等を送金されている場合等は該当です。
【参考　国税庁ウェブサイト　No.1180 扶養控除】https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/shotoku/1180_qa.htm#q1

記載例

様式第１７号（第５条別表３関係）

網掛部分を全て記載のうえ提出すること
（一部該当者のみの箇所を除く）

経済状況申告書

令和２ 年 ４月 １日

宮城大学長　殿

宮城大学学生納付金の減免等に関する規程に基づく授業料等の減免等を申請するにあたり，経済状況を下記のとおり申告します。

記

1	申請者	学籍番号（学年）	所属	氏名（フリガナ）	
		２２０９９９９９（１学年）	事業構想 学群（部）／研究科 学類（科）／課程	（キム ヨンジュン）	
2	家計急変者（該当の場合のみ記載）	氏名（フリガナ）	続柄	家計急変事由	
		（）		死亡 ・ 事故又は病気による就労難 ・ 失職	
3	該当者の直近の収入状況	【給与収入がある者（家計急変者・外国人留学生共通）】			
		直近３ヶ月の給与収入	５０，０００円	６０，０００円	５５，０００円
		上記の平均値	５０，０００円		
		平均値×１２	６００，０００円		
		【実家からの仕送りがある者（外国人留学生のみ）】			
		直近３ヶ月の仕送り額	５０，０００円	５０，０００円	５０，０００円
		上記の平均値	５０，０００円		
		平均値×１２	６００，０００円		
4	添付書類	添付書類を確認し，チェック欄に印をつけたうえ提出すること			
		【家計急変による場合】 □ 家計急変の事由を証明する書類（下記事由から該当するものを添付） ・生計維持者の死亡による場合 戸籍謄本（抄本）又は住民票（死亡日記載） ・生計維持者の事故・病気による就労困難による場合 医師による診断書及び雇用主による病気休職による証明 ・生計維持者の失職（非自発的失業によるもの）による場合 雇用保険被保険者離職票又は雇用保険受給者資格者証 □ 該当者の家計急変事由発生後の給与明細写し（直近３ヶ月の収入がわかるもの） □ その他書類（ ）			
		【外国人留学生の場合】 ☑ 預金口座通帳等の写し（直近３ヶ月のもの） ☑ 給与明細写し（直近３ヶ月の収入がわかるもの） ☑ 在留カード又は特別永住者証明書の写し □ その他書類（ ）			

給与明細等，添付書類から判断できる収入額・仕送り額を記載する

記載例

網掛部分を全て記載のうえ提出すること
（一部該当者のみの箇所を除く）

様式第１号（第２条関係）

入　学　金　免　除　申　請　書

令和　２年　４月　１日

宮城大学長　殿

申　請　者	受験番号	２２０９９９９９
（入学者本人）	氏　　名	宮城　太郎　印
	学 部 等	看護　学　群・学研究科 学　類・学研究科
	住　　所	宮城県黒川郡大和町学苑１番地１
	連 絡 先	１２３　―　４５６７　―　８９０１
保　証　人	住　　所	宮城県黒川郡大和町学苑１番地１
	氏　　名	宮城　一郎　印

※保証人は、保証書に記入した保証人と同じ人になります。

次のとおり入学金の免除を受けたいので，宮城大学入学金の減免等の特例に関する規程第２条第２項の規定により申請します。

記

１　入学年度　　令和　２　年度

２　免除が必要な事由（申請者が具体的に記入すること）

３　添付書類

~~（１）家族状況調書~~

（２）罹災証明書

（３）その他免除事由を証明する書類

＜既に入学金を納入された方＞

（４）口座振込依頼書

記載例

網掛部分を全て記載のうえ提出すること
（一部該当者のみの箇所を除く）

（ 個 人 用 ）

口 座 振 込 依 頼 書

令和　2年　4月　1日

公立大学法人宮城大学　理事長　　殿

住　所 (ADDRESS)	〒　981－3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1	
所属・職名 (OFFICE & POSITION)	看護学群	
氏　名 (NAME)	宮城　太郎　㊞	※住民票記載の氏名を記入して下さい。
電話番号 (TEL)	123－4567－8901	
生年月日 (BIRTH DATE)	平成14年5月1日	※西暦で記入して下さい。
学籍番号 (STUDENT NO.)	22099999	※本学学生のみ記入して下さい。

貴法人より支給される旅費・謝金等については，下記口座に振り込んでください。

記

（フ リ ガ ナ） 預金口座名義 (ACCOUNT NAME)	ミヤギ　タロウ 宮城　太郎							※フリガナは必ず記入して下さい。 ※外国人の方でアルファベット表記の場合は、活字体・大文字で記入して下さい。
振込金融機関 (BANK & BRANCH)	金融機関名 七十七　銀　行 信用金庫 （　　）					支店名 泉　本　店 支　店 出張所		
金融機関コード	0	1	2	5	/	2	8	2	※わかる場合は記入して下さい。
預金口座種別 (ACCOUNT TYPE)	☑ 普通預金					□ 当座預金		
預金口座番号 (ACCOUNT NO.)	1	2	3	4	5	6	7	※右詰で記入願います。

※　ゆうちょ銀行を指定する場合は，振込用の「支店名・口座番号」を記入して下さい。

※　記入項目については，源泉徴収票等の作成時に必要となりますので，漏れなく記入して下さい。

※　初めて届出される口座の場合，口座名義等を確認できる書類（通帳又はキャッシュカードの写し等）の添付をお願いします。

※　この依頼書は振込及び源泉徴収事務にのみ使用し、取得した個人情報は厳重な管理をいたします。